

〔様式 1〕

事務事業評価表

記入年月日	平成16年4月16日			
平成16年度	事業コード	15120	電話	042(769)8287
担当部課名	生涯学習部	生涯学習課	課	成人教育 班
事務事業名	女性グループ育成費			
予算上の事務事業名	女性グループ育成費			

1 総合計画における位置づけ

政策名	第5章	いきいきとした生涯学習社会をつくれます。	事業開始年度
基本施策名	第1節	生涯学習の推進	63以前年度
施策名	第1施策	生涯学習活動の支援	

2 実施根拠及び関連法令等

相模原市補助金等に係る予算の執行に関する規則
相模原市女性学習グループ結成補助金交付要綱

3 事務の区分

自治事務

4 経費の区分

その他の経費

5 事務事業の分類

市単独事業

6 受益者負担

あり

7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか	(2)対象(誰、何)
女性の抱えている生活課題や地域課題について自主的・継続的な学習活動をするグループを育成するとともにグループ相互の連絡調整を図り、グループの充実・発展を促す。	女性学習グループ連絡協議会構成団体及び会員
	対象数 単位
	25団体、200人 人
(3)平成15年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容	
相模原市女性学習グループ連絡協議会への補助金の交付	81千円
新しく結成した女性学習グループへの補助金の交付 (3グループ)	54千円
(4)個別計画の概要	概要
計画名	
計画年次	年度～年度

8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

16,17年度は目標値

成果指標	指標名	指標式・指標の単位	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
				13	14	15	16	17
	女性学習グループ連絡協議会構成団体	各年度構成団体/H13年度女性学習グループ連絡協議会構成団体数×100	女性学習グループ連絡協議会の構成団体数により成果を計る(H13を100とする)	100	85	93	96	100
活動指標	活動への参加率	参加者数/会員数×100	会員の事業等への参加状況を把握し活動の活性化達成度を計る	52	48	45	48	52

9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

事業費	決算(予算)額	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度
		決算	決算	決算(見込み)	予算	予算(見込み)
		108	108	135	81	81
	人員・時間数	720(H)	720(H)	192(H)	168(H)	168(H)
	人件費	749	749	762	667	667
	その他経費					
	合計	857	857	897	748	748
特定財源						
対象数(人)		27	23	25	26	27
単位あたり経費(円)		31,740.7	37,260.9	35,880.0	28,769.2	27,703.7

10 個別評価(担当課による一次評価)

(1)達成度 評価 B ▼	A:達成している	チェック項目	・成果指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	B:一部達成していない		・活動指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	C:達成していない		・事業目標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
		説明	女性学習グループの活動状況、事業等への参加状況は少し停滞気味である
(2)必要性 評価 B ▼	A:適応している	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっている
	B:一部適応していない		<input type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している
	C:適応していない		<input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある 女性学習グループを育成するとともに、グループ相互の連絡調整を図り、その充実・発展を促す上から必要である
(3)有効性 評価 B ▼	A:有効である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である
	B:一部有効でない		<input type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている
	C:有効ではない		女性学習グループ相互の連絡調整を図る上に有効である
		説明	
(4)効率性 評価 B ▼	A:優れている	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている
	B:一部改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている
	C:改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない 女性学習グループの所属する連絡協議会への支援となっており、効率的である
(5)公平性 評価 A ▼	A:公平である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である
	B:一部公平でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である
	C:公平でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)
		説明	女性学習グループの連絡協議会への加入は任意である
(6)成果の向上及び費用対効果を高めるための方策		(7)今後の課題となっていること	
連絡協議会へのグループの参画を促進するとともにリーダー等の育成などを通し協議会の活性化を図る		連絡協議会への補助金の見直しと運営体制等の組織力強化への支援策	

11 総合評価(担当課による一次評価)

評価	B ▼	他自治体の類似事業との比較
今後の進め方		規模の違いはあるが、同様の内容を目的とした団体への補助金交付は他自治体でも行っている。
<input type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明
<input checked="" type="checkbox"/>	見直し	連絡協議会への補助金の見直しなど、女性学習グループの育成のあり方について検討していく必要があるが、結成補助金についてはH16年度に廃止した。
<input type="checkbox"/>	完了・廃止	
<input type="checkbox"/>	完了(廃止)済	

12 二次評価コメント(行政評価会議による二次評価)

<今後の進め方:見直し>
